

事前伺い

[平成19年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

九州大学医学部生命科学科

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 九州大学
平成21年5月1日現在

作成担当者

総務部法令審議室法規係

係員 ア ダチ シュン イチ ロフ
安 達 淳 一 郎

電話番号 092-642-2108

(夜間) 092-642-2108

F A X 092-642-2113

e-mail syshoki@jimu.kyushu-u.ac.jp

医系学部等総務課

総務第二係長 ヲ ムラ シュン シ
湯 村 俊 二

電話番号 092-642-6676

(夜間) 092-642-6676

F A X 092-642-6239

e-mail ijssomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	14
4	教員組織の状況	16
5	その他全般的事項	17

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州大学

(2) 大学名

九州大学

(3) 大学の位置

〒812-8582
福岡県福岡市東区馬出3丁目1番1号
(〒812-8581
福岡県福岡市東区箱崎6丁目10番1号)

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
医学部 生命科学科 学士(生命医科学)	4年	12人	0人 年次	48人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員超過率	備考
A 入学定員		(-)人 12	(-)人 12	(-)人 12	()人	1.25倍	
志願者数		(-)人 72	(-)人 61	(-)人 60	()人		
受験者数		(-)人 61	(-)人 43	(-)人 40	()人		
合格者数		(-)人 15	(-)人 16	(-)人 15	()人		
B 入学者数		(-)人 15	(-)人 15	(-)人 15	()人		
入学定員超過率 B/A		(-)人 1.25	(-)人 1.25	(-)人 1.25	()人		

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
1年次		[-] 15	[-] 15	[-] 15	[]	
2年次		[-] -	[-] 15	[-] 15	[]	
3年次		[-] -	[-] -	[-] 15	[]	
4年次		[-] -	[-] -	[-] -	[]	
計		[-] 15	[-] 30	[-] 45	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [0] 0	計 [0] 15	[0 %] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 15人	
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [0] 0	計 [0] 30	[0 %] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 15人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 15人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [0] 0	計 [0] 45	[0 %] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 15人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 15人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 15人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<医学部 生命科学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目 (教養教育科目)	共通コア 人間性	1・2前・後	2										
	社会性	1・2前・後	2										
	コアセミナー	1前 1・2前・後	2									教育内容の充実のため、配当年次を変更(21)	
	文系コア科目	哲学	1・2前・後		2								
		思想史	1・2前・後		2								
		科学史	1・2前・後		2								
		古典の世界	1・2前・後		2								
		文学	1・2前・後		2								
		芸術	1・2前・後		2								
		先史学	1・2前・後		2								
		歴史の認識	1・2前・後		2								
		歴史と社会	1・2前・後		2								
		文化人類学	1・2前・後		2								
		人文地理学	1・2前・後		2								
		教育学	1・2前・後		2								
		心理学	1・2前・後		2								
		政治学	1・2前・後		2								
		法学	1・2前・後		2								
	日本国憲法	1・2前・後		2									
	社会学	1・2前・後		2									
経済学	1・2前・後		2										
理系コア科目	生物科学Ⅰ	1・2前・後		2									
	生物科学Ⅱ	1・2前・後		2		1	1					教育内容の充実のため、教員を追加(21)	
	生物科学Ⅲ	1・2前・後		2									
	数学Ⅱ	1・2前・後		2									
	数学Ⅲ	1・2前・後		2									
	物理学Ⅱ	1・2前・後		2									
	物理学Ⅲ	1・2前・後		2									
	化学Ⅱ	1・2前・後		2									
	化学Ⅲ	1・2前・後		2									
	地球科学Ⅱ	1・2前・後		2									
	地球科学Ⅲ	1・2前・後		2									
	図形科学Ⅰ	1・2前・後		2									
図形科学Ⅱ	1・2前・後		2										

	図形科学Ⅲ	1・2前・後	2							
	情報科学Ⅰ	1・2前・後	2							
	情報科学Ⅱ	1・2前・後	2							
	情報科学Ⅲ	1・2前・後	2							
	健康科学Ⅰ	1・2前・後	2							
	健康科学Ⅱ	1・2前・後	2							
	健康科学Ⅲ	1・2前・後	2							
ミ ナ ー 少 人 数 セ	少人数セミナー	1・2前・後	2							
総 合 科 目	社会と学問	1・2前・後	2							総合科目は、学問、人間、社会、自然への関心の幅を広げさせることを目的とし、テーマを固定せず、毎年、多様な科目が開講されているため、新たに追加される科目と廃止される科目がある(21)
	大学とは何か	1・2前・後	2							
	九州大学の歴史	1・2前・後	2							
	ジェンダー	1・2前・後	2							
	日本事情	1・2前・後	2							
	日本語の世界	1・2前・後	2							
	国際交流論	1・2前・後	2							
	医療と社会	1・2前・後	2							
	家族論	1・2前・後	2							
	医療倫理学	1・2前・後	2							
	チーム医療	1・2前・後	1							
	カウンセリング論	1・2前・後	1							
	社会連携活動論	1・2前・後	2							
	伊都キャンパスを科学するⅠ(計画・環境編)	1・2前・後	2							
	糸島の水と土と緑	1・2前・後	2							
	映画の世界:黒澤明特集2	1・2前・後	2							
	映画を通じて見るアジアと日本	1・2前・後	2							
	考える方法と態度	1・2前・後	2							
	環境科学概論	1・2前・後	2							
	韓国学への招待	1・2前・後	2							
	九州地区国立大学間合宿共同授業	1・2前・後	2							
	九大を動かす人々—上から下から	1・2前・後	2							
	議論法とディベートⅠ	1・2前・後	2							
	議論法とディベートⅡ	1・2前・後	2							
	グリーンケミストリー	1・2前・後	2							
	シェイクスピアの世界	1・2前・後	2							
	事実を伝える—NHK福岡放送局との連携授業—	1・2前・後	2							
	女性学・男性学A	1・2前・後	2							
	女性学・男性学B	1・2前・後	2							

	大学とはなにかーと もに考えるー	1・2前・後	2							
	体験的農業生産学入 門	1・2前・後	2							
	日本事情ー留学生のた めの地域社会論ー	1・2前・後	2							
	博多学:博多よかとこた い	1・2前・後	2							
	人と人をつなぐ技法	1・2前・後	2							
	病気と社会と文化	1・2前・後	2							
	フィールド科学研究入 門	1・2前・後	2							
	分子の科学	1・2前・後	2							
	放射線とは何だろう か？	1・2前・後	2		1					
	マレーシアの言語と文 化	1・2前・後	2							
	水の科学	1・2前・後	2							
	リスクサイエンス	1・2前・後	2							
高 年 次 教 養 科 目	課題科目Ⅰ	3・4前・後	2							教育内容の充実のため、科目を追加(21)
	課題科目Ⅱ	3・4前・後	2							"
	課題科目Ⅲ	3・4前・後	2							"
	課題科目Ⅳ	3・4前・後	2							"
	課題科目Ⅴ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅰ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅱ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅲ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅳ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅴ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅵ	3・4前・後	2							"
	文系主題科目Ⅶ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅰ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅱ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅲ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅳ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅴ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅵ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅶ	3・4前・後	2							"
	理系主題科目Ⅷ	3・4前・後	2							"
ボランティア活動Ⅰ	3・4前・後	2							"	
ボランティア活動Ⅱ	3・4前・後	2							"	
インターンシップⅠ	3・4前・後	2							"	
インターンシップⅡ	3・4前・後	2							"	
言 語 文 化 基 礎 科 目	英語Ⅰ	1・2前・後	1							
	英語ⅡA	1・2前・後	1							
	英語ⅡB	1・2前・後	1							
	英語ⅢA	1・2前・後	1							
	英語ⅢB	1・2前・後	1							

英語Ⅳ	1・2前・後	1						
英語Ⅹ	1・2前・後	1						
英文読解演習A	1・2前・後	1						
英文読解演習B	1・2前・後	1						
英文作成演習A	1・2前・後	1						
英文作成演習B	1・2前・後	1						
技術英語	1・2前・後	1						
医用英会話	1・2前・後	1						
医用外国語	1・2前・後	1						
学術英語A	1・2前・後	1						
学術英語B	1・2前・後	1						
科学英語演習	1・2前・後	1			1			教育内容の充実のため、教員を追加(21)
ドイツ語Ⅰ	1・2前・後	1						
ドイツ語Ⅱ	1・2前・後	1						
ドイツ語Ⅲ	1・2前・後	1						
ドイツ語プラクティクムⅠ	1・2前・後	1						
ドイツ語プラクティクムⅡ	1・2前・後	1						
フランス語Ⅰ	1・2前・後	1						
フランス語Ⅱ	1・2前・後	1						
フランス語Ⅲ	1・2前・後	1						
フランス語プラティクⅠ	1・2前・後	1						
フランス語プラティクⅡ	1・2前・後	1						
中国語Ⅰ	1・2前・後	1						
中国語Ⅱ	1・2前・後	1						
中国語Ⅲ	1・2前・後	1						
中国語LL	1・2前・後	1						
中国語会話	1・2前・後	1						
ロシア語Ⅰ	1・2前・後	2						
ロシア語Ⅱ	1・2前・後	2						
ロシア語Ⅲ	1・2前・後	1						
ロシア語フォーラム	1・2前・後	1						
韓国語Ⅰ	1・2前・後	1						
韓国語Ⅱ	1・2前・後	1						
韓国語Ⅲ	1・2前・後	1						
韓国語フォーラム	1・2前・後	1						
スペイン語Ⅰ	1・2前・後	2						
スペイン語Ⅱ	1・2前・後	1						
スペイン語Ⅲ	1・2前・後	1						
スペイン語フォーラム	1・2前・後	1						
日本語Ⅰ	1・2前・後	1						
日本語Ⅱ	1・2前・後	1						
日本語Ⅲ	1・2前・後	1						

	日本語Ⅳ	1・2前・後	1								
	日本語Ⅴ	1・2前・後	1								
	日本語Ⅵ	1・2前・後	1								
	日本語Ⅶ	1・2前・後	1								
言語文化自由選択科目	英語会話Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2							教育内容の充実のため、配当年次を変更(21)	
	英語会話Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語プレゼンテーションⅠ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語プレゼンテーションⅡ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語リスニングⅠ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語リスニングⅡ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語ライティングⅠ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語ライティングⅡ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語リーディングⅠ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語リーディングⅡ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語リーディングⅢ	3・4前・後 1・2前・後	2							"	
	英語テスト・ティキ ング	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語中級Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語中級Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語オーラル演 習Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語オーラル演 習Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語読解演習Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語読解演習Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語表現演習Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語表現演習Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語発音演習	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語リスニング 演習Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語リスニング 演習Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	入門ドイツ語	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	ドイツ語圏の言語と 文化	3・4前・後 1・2前・後	2								"
	速修オランダ語Ⅰ	3・4前・後 1・2前・後	2								"
速修オランダ語Ⅱ	3・4前・後 1・2前・後	2								"	

生体の構造と機能Ⅰ	1後	1		1	1		1	教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
生体の構造と機能Ⅱ	2通年	3		1	1		1	教育内容の充実のため、教員を追加(21)
生体の構造と機能Ⅲ	2前	3		2	+		+	教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
生体の構造と機能Ⅳ	2通年	3		1	1		1	
生体の構造と機能Ⅴ	2前	2						
生体の構造と機能Ⅵ	2後	2		1	+		+	教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
生体の構造と機能Ⅶ	2後	2		1	1		+	"
生命科学概論Ⅰ	2後	2		1				教育内容の充実のため、教員を追加(21)
生命科学概論Ⅱ	2後	2		1	1		+	教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
科学英語Ⅰ	2後	2		+	+	1	+	"
感染と宿主応答Ⅰ	3前	2						
感染と宿主応答Ⅱ	3前	2						
感染と宿主応答Ⅲ	3前	2			1			教育内容の充実のため、教員を追加(21)
薬物と生体反応	3前	2			1		1	"
病因と病態Ⅰ	3前	2		1	1	1	2	"
病因と病態Ⅱ	3前	2		1	1	1	2	"
病因と病態Ⅲ	3前	2					+	
分子細胞生物学Ⅰ	3後	2		1	+		+	教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
分子細胞生物学Ⅱ	3後	2		1				教育内容の充実のため、教員を追加(21)
生体応答制御学Ⅰ	3後	2		1	1		+	教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
生体応答制御学Ⅱ	3後	2		1	1		+	"
生体情報機能学Ⅰ	3後	2		1	+		+	"
生体情報機能学Ⅱ	3後	2		1	+		+	"
先端医工学Ⅰ	3後	2		1	+		+	"
先端医工学Ⅱ	3後	2		1	1		+	"
科学英語Ⅱ	3後	2		1		1		教育内容の充実のため、教員を追加(21)
科学英語Ⅲ	3後	1		1				"
病態制御学Ⅰ	4前	2						
病態制御学Ⅱ	4前	2						
病態制御学Ⅲ	4前	2						
病態制御学Ⅳ	4前	2						
病態制御学Ⅴ	4前	2						
医療系統合教育Ⅰ	4前	2						
医療系統合教育Ⅱ	4前	2						
医療系統合教育Ⅲ	4後	2						
医療系統合教育Ⅳ	4後	2						
安全管理学	4前	2						
社会医学Ⅰ	4前	2						
社会医学Ⅱ	4前	2						
科学英語Ⅳ	4前	2						

生命科学特別講義 I	4後		2		1	1		1			
生命科学特別講義 II	4後		2		1	1		1			
生命科学特別講義 III	4後		2		1	1		1			
生命科学特別講義 IV	4後		2		1	1		1			
生命医科学実習 I	1後~2後	1			4	2		4			教育内容に応じ、より教育効果の上がる教員の配置とした(21)
生命医科学実習 II	2通年	1			3	1		4			"
生命医科学実習 III	2通年	1			4	1		1			"
生命医科学実習 IV	3前	1			4	1		4			"
生命医科学実習 V	3前	1			4	1		1			"
生命医科学実習 VI	3前	1			1	1	1	2			教育内容の充実のため、教員を追加(21)
生命科学研究法 I	4前		3		1	1		1			
生命科学研究法 II	4前		3		1	1		1			
生命科学研究法 III	4前		3		1	1		1			
生命科学研究法 IV	4前		3		1	1		1			
生命科学特別研究	4後	8			1	1		1			

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
37	221		258	37	264		301	
				[0]	[43]	[0]	[43]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当ありません					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	大学とは何か	2	1・2前・後	一般	選択	これら10科目はすべて全学教育科目の中の教養教育科目の科目区分「総合科目」の科目である。「総合科目」は、学問、人間、社会、自然への関心の幅を広げさせること等を目的とし、テーマを固定せず、毎年、多様な科目が開講されているため、これらの科目は廃止となったものである(21)
2	九州大学の歴史	2	1・2前・後	一般	選択	
3	ジェンダー	2	1・2前・後	一般	選択	
4	日本語の世界	2	1・2前・後	一般	選択	
5	国際交流論	2	1・2前・後	一般	選択	
6	医療と社会	2	1・2前・後	一般	選択	
7	家族論	2	1・2前・後	一般	選択	
8	医療倫理学	2	1・2前・後	一般	選択	
9	チーム医療	2	1・2前・後	一般	選択	
10	カウンセリング論	2	1・2前・後	一般	選択	

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止となった10科目はすべて全学教育科目の中の教養教育科目の科目区分「総合科目」の科目である。「総合科目」は、学問、人間、社会、自然への関心の幅を広げさせること等を目的とし、テーマを固定せず、毎年、多様な科目が開講されているため、これらの科目は廃止となったものである。学生へは、冊子媒体及びホームページ上のシラバスにて周知している。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	=	0.03
設置時の計画の授業科目数の計		

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	九州大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部 人文学科	4	160		640	学士(文学) 学士(学術)	1.03	平成12年度	福岡県福岡市東区 箱崎6丁目19番1号	
教育学部	4	50		200	学士(教育学) 学士(学術)	1.06	昭和24年度	福岡県福岡市東区 箱崎6丁目19番1号	
法学部	4	200		800	学士(法学) 学士(学術)	1.03	昭和24年度	福岡県福岡市東区 箱崎6丁目19番1号	
経済学部 経済・経営学科	4	150	3年次 10	620	学士(経済学) 学士(学術)	1.06	平成12年度	福岡県福岡市東区 東区箱崎6丁目 19番1号	
経済工学科	4	90	3年次 10	380		1.11	昭和52年度		
理学部 物理学科	4	59		236	学士(理学)	1.10	昭和24年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目	
化学科	4	67		268	学士(学術)	1.07	〃	10番1号	
地球惑星科学科	4	48		192		1.05	平成2年度		
数学科	4	54	3年次 5	226		1.07	昭和24年度		
生物学科	4	49		196		1.09	〃		
医学部 医学科	6	105		605	学士(医学) 学士(生命科学)	1.02	昭和24年度	福岡県福岡市 東区馬出3丁目	
生命科学科	4	12		36	学士(看護学)	1.25	平成19年度	1番1号	
保健学科	4	137		555	学士(保健学) 学士(学術)	1.05	平成14年度 (平成15年4 月学生受入)		
歯学部 歯学科	6	55	3年次 5	350	学士(歯学)	1.04	昭和42年度	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	
薬学部 創薬科学科	4	50		200	学士(創薬科学)	1.09	平成18年度	福岡県福岡市 東区馬出3丁目	
臨床薬学科	6	30		120	学士(薬学) 学士(学術)	1.06	〃	1番1号	
工学部 建築学科	4	60		240	学士(工学)	1.07	昭和29年度	福岡県福岡市 西区元岡	
電気情報工学科	4	158		632	学士(学術)	1.07	平成8年度	744番地	
物質科学工学科	4	168		672		1.09	平成9年度		
地球環境工学科	4	150		600		1.03	平成10年度		

エネルギー科学科	4	99		396		1.06	〃		
機械航空工学科	4	169		676		1.08	平成11年度		
芸術工学部							平成15年度	福岡県福岡市	
環境設計学科	4	38		152	学士(芸術工学)	1.07		南区塩原4丁目	H16.4
工業設計学科	4	48		192)	1.07		9番1号	学生受入
画像設計学科	4	38		152	学士(学術)	1.05			
音響設計学科	4	38		152		1.07			
芸術情報設計学科	4	40		160		1.06			
農学部					学士(農学)		平成10年度	福岡県福岡市東区	
生物資源環境学科	4	229		916	学士(学術)	1.04		箱崎6丁目10番1号	

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<医学部 生命科学科>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
12	6	0	6	24	0	10	9	2	6	27	0	
(9)	(8)	(3)	(5)	(25)	(0)	[△2]	[3]	[2]	[0]	[3]	[0]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<医学部 生命科学科>

情報提供に関する事項

① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年8月1日 (予定))
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.kyushu-u.ac.jp/university/office/somu-bu/hourei/establish.htm>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年8月1日 (予定))
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.kyushu-u.ac.jp/university/office/somu-bu/hourei/establish.htm>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AO報告書等HPリンク先 (〇〇大学)」としてください。